

AsianPloP® パターンブートキャンプ 2011

Tokyo, Japan



Joseph (Joe) Yoder joey@ioevoder.com
Twitter: @metayoda

日本語訳:
Yuji Yamano
Kiro Harada
Masanari Motohashi



Copyright 2011 Joseph W. Yoder & The Refactory, Inc.

PloP is a registered trademark of The Hillsdale Group.

目的

- この「ブートキャンプ」の終えると：
 - パターン・ライティングの知識を得られます
 - 「名前なき質(QWAN)」についてより良く理解できます
 - パターンを書くことを助けます
 - パターンコミュニティの、もっとも新しいメンバーになります
- Robert HanmerとLinda Risingの資料を使わせてもらっています。
 - Thanks Bob and Linda!!



October 5, 2011 - 2

AsianPloP

アジェンダ

- イントロダクション
- パターンの部品
- パターンの批判とカテゴリー
- 討論：何がパターン？
- トピック選び
- グループでパターン・ライティング
- グループでパターン・ライティング (つづき)
- ライターズ・ワークショップを試してみよう
- パターン・ランゲージ
- パターンの価値や倫理

October 5, 2011 - 3

AsianPloP



Part 1: パターンの部品

October 5, 2011 - 4

AsianPloP

アレグザンダーのパターンの定義

“各パターンが、環境の中で繰り返し繰り返し発生する問題を記述し、その問題に対する解決策の要点を記述します。その解決策は、全く同じことを繰り返すことなく、何百万回も適用可能であるようにします。”

アレグザンダー—建築家と著者

- 時を超えた建築の道
- パタン・ランゲージ

October 5, 2011 - 5

AsianPloP

パターンの部品 (Alexander)

問題—そのパターンをいつ使うのか

解決—問題を解決するために何をするのか

文脈—そのパターンをいつ考慮するのか

フォース—パターンは複数のフォースのバランスである。

結果、ポジティブとネガティブ

例:

- 問題と解決の両方を教えてください。
- ベストな教師ですか？

October 5, 2011 パターン状態である証拠は？

AsianPloP

小さな集会所

151 SMALL MEETING ROOMS*



October 5, 2011 - 7

AsianPLeOP

小さな集会所

集会所が大規模になればなるほど、得るものを得られる人は少なくなる。だが、大集会所や講堂を重視し、金をつぎ込む組織が多い。

集会所の規模そのものについて論じよう。一言も発言しない人数と、意見がありながら発言できない人数は、双方とも集会所全体の人数に影響されることが証明されている。

集会所の規模に、特に自然な境界域があるわけではない。だが、発言しない人数は集会所が大きくなると明らかに急上昇する。12人の集会所では1人であった発言しない人数が、24人の集会所では6人になるのである。

集会所の70パーセント以上を、本当に小規模な集会所にする。12人以下しか入れないような。集会所は、建物内の最も表側に配置し、仕事場に均等に分布させる。

参照：すべての部屋の両側にライト、輪になって座る、異なる議長、あかりだまり、室内空間の形

October 5, 2011 - 8

pp. 378-409 ワンランページ

AsianPLeOP

小さな集会所

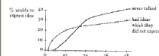
151 Small Meeting Rooms*



... within organizations and workplaces...
... communication...
... group...
... size...
... number...
... people...
... talk...
... group...
... size...
... people...
... talk...

The larger meetings are, the less people get out of them. But limitations often put them...
... size...
... number...
... people...
... talk...
... group...
... size...
... people...
... talk...

We then discuss the other size of meetings. It has been shown that the number of people in a group...
... size...
... number...
... people...
... talk...
... group...
... size...
... people...
... talk...



As size of group grows, more and more people hold back.

There is no particularly natural threshold for group size but it is clear that the number who...
... size...
... number...
... people...
... talk...
... group...
... size...
... people...
... talk...

October 5, 2011 - 9

http://www.darden.virginiamgmt.edu/~d/020707/130201

AsianPLeOP

パターンの部品 (ガンマ(Gamma) et. al.)

目的一簡潔な問題と解決の記述
別名

動機一プロトタイプ例

適用性一問題、フォース、文脈

構造/参加者/共同解決策

結論一フォース

実装/サンプルコード一解決策

知られた使い方

関係するパターン

October 5, 2011 - 10

AsianPLeOP

パターンフォームの例

Name, Aliases	名前, 別名
Context	文脈
Forces	フォース
Problem	問題
Solution	解決策
Resulting Context (Consequences)	結果として生ずる文脈 (結果)
Rationale	論理的根拠
Related Patterns	関係するパターン
Known Uses	知られた使い方
Sketch	スケッチ
Author	著者
References	参照・参考
Examples	例

October 5, 2011 - 11

AsianPLeOP

パターンの例

パターンのセクションの長さはどれくらい？

可能な限り短く、しかし短すぎない

Albert Einstein and David Parnas

October 5, 2011 - 12

AsianPLeOP

名前

単語もしくは短いフレーズー パターンのエッセンスです。名詞句であるべきという人もいます。名前は、ささいなことではなく、とても重要です。良い名前は、コミュニケーションを拡張しますー 特に名前を聞いたときにその意図を慮れば。パターンは何かを”構築”します。パタンの名前は、パターンが構築するものについて言及しましょう。

October 5, 2011 - 13

AsianPLoP

別名

同じパターンは、他の会社や出版物など他の場所にも存在しているかもしれない。エキスパートは、民間の伝承や、深い意味を思い起こさせる直感的ではない名前を用いることがあります。別名は、初学者を助けます。略語もしくはニックネームは、議論を容易にします。

October 5, 2011 - 14

AsianPLoP

文脈 Context

設定ーターゲットユーザ、パターン適用、サイズ、スコープ、タイミング、メモリの制約など。変わったら解決が役に立たなくなるかもしれないことなら何でも。

あなたは、新しいアイデアを紹介するためのミーティングに呼ばれた「エバンジェリスト」もしくは「専任のチャンピオン」です。そのユーザコミュニティのメンバーは、参加の可否は自由です。あなたは資産を持っている、個人的な貢献がある、もしくは、「近くのスポンサー」や「投資家」です。

October 5, 2011 - 15

AsianPLoP

フォース

問題が困難となるゆえん

フォースはしばしば矛盾しており、緊張を作り出します

- ー 顧客を幸せにしたいです
- ー リソースが制限されています

もしなくてはならないもっと重要な仕事があります

もし新しいアイデアに興味をもつ人がほとんどです

October 5, 2011 - 16

AsianPLoP

問題

短く、そのパターンが解く問題を短く完全に記述してください。

- もしミーティングはいつも、ありふれた人間味のないイベントである
- もしどのように我々のミーティングに参加したい人々を集めればよいのだろうか？

October 5, 2011 - 17

AsianPLoP

解決策

問題を解く提案された方法です。コンテキストによって決定された重要なフォースを解きほぐしてください。他のフォースは無視してもかまいません。

対象聴衆を心に思い浮かべてください。よいパターンは生成的(Generative)です。

- もしミーティングで食事をとることー朝はコーヒー、紅茶とジュースと一緒にドーナツかベーグル。午後はクッキーとドリンク、お昼にはランチ。

October 5, 2011 - 18

AsianPLoP

結果として生じる文脈 Resulting Context

もしその解決策を適用したときに起こること、どのフォースが解決され、どのような問題が発生しうるか、どのようなコストと利益があるか
「問題は解決しました」だけでは十分ではありません。

もし食事は、ありきたりのミーティング、発表や会合を、より特別なイベントに変える。もし最初に提供されれば、ミーティングをポジティブな雰囲気ではじめられる。

October 5, 2011 - 19

AsianPLeOP

論理的根拠

なぜ、解決策がその問題を解けるのか
パターンを売り込む、読者に教える

もしアレグザンダーのパターン #147, “どのような社会においても人間の心を1つに結びつけ、集団の「一員」として意識を高めるのに、会食が重大な役割を演じるのは明らかである。一緒に食べる行為は、その本来の性質として連帯感の印である。”

October 5, 2011 - 20

AsianPLeOP

他のセクション

よく知られた使い方: あることが一度の発生は「(一回だけの) 出来事」です。二度目の発生は偶然の一致です。もし、それが三回以上発生したら、それはパターンです。
Jim Coplien/Gerald Weinberg/Bunny Duhl

関連パターン: 一緒に使用するパターン、使用されるパターン、似ている他のパターン

- 無料の食事ががあるとよいのに、予算がない場合、持参した食事(Brown Bag)にしましょう。自分自身で食事を持ってきたとしても、人々は一緒に食べることができます。

October 5, 2011 - 21

AsianPLeOP

パターンを書くための Ward のコツ

- たったひとつのアイデアではなく、すべての分野や領域を取り上げてください。
- あなたが学んだことのリストを作ってください。
- 解決策としてあなたのリストにそれぞれの項目にいらしてください。
- パターンとして、それぞれの項目を書きます。
 - 極めて重要な”それゆえ(therefore)”で終わる2つ目の段落を持つ4つの段落を試してください。
- パターンを節に分類してください。
- 紹介文(Introduction)を書いてください。

October 5, 2011 - 22

AsianPLeOP

パターンを書くための Joe のコツ

- 3×5cmぐらいの小さなカードを用意する
- アイデアのカテゴリをブレインストーミングする
- それぞれのパターンに対し、カードを一枚用意し、簡単な文として、問題と解決を書く。
- フォースや関連パターン、別名などの別のアイデアを加える。
- パターンを整理する
- これを使って、パターンを書き始める

October 5, 2011 - 23

23 AsianPLeOP



パート 2: パタンの基礎

October 5, 2011 - 24

AsianPLeOP

Patterns

- “要するに、パタンはこの世界に発生する一つの事象であると同時に、それをいかに作り出せばよいかを教えるルールでもある。プロセスであると同時に事物でもある。生き生きとした事物に関する記述であると同時にそれを生成するプロセスに関する記述でもあるのである。”

-- クリストファー・アレグザンダー、
時を超えた建設の道 (pp.203)

October 5, 2011 - 25

AsianPLeOP

Christopher Alexander

- 建設アーキテクト・理論家
- アーキテクチャと人工物に関する著書多数:
パタン・ランゲージ
時を超えた建設の道
オレゴン大学の実験
パタンランゲージによる住宅の建設
A Foreshadowing of 21st Century Art -- The Color and Geometry of Very Early Turkish Carpets
The Nature of Order (全4巻)
- <http://www.livingneighborhoods.org>

October 5, 2011 - 26

AsianPLeOP

無名の質(QWAN)

- “ある中心的な質が存在する。それは、人、町、建物、荒野などの生命や精神の根源的な規範である。この質は客観的かつ正確ではあるが、名づけることはできない”
-- Alexander, The Timeless Way of Building (pp.17 [JP])
- (“略称はあるけどね” -- Joe Davison)

October 5, 2011 - 27

AsianPLeOP

パタンとは

良く聞く説明:

“パタンとは、あるコンテキストにおける証明された解決策である。”

Alexander の記述:

“パタンとは、三つの部分からなるルールである。あるコンテキスト、問題、解決の間の関係を記述する。”

定義は同じだろうか？

October 5, 2011 - 28

AsianPLeOP

パタンとは

あるコンテキストにおける問題の解決でなければならない問題を解決しようとする人に、何をどうやってやればよいか伝えられなければならない

成熟した実績のある解決策でなければならない(3例以上のルール)生活の質、人間の快適さに貢献しなければならない自分で発明したものではだめ(Buschmann のルール)

問題解決者の洞察に基づいてつくり、全く同じでないやり方で、でも何百万回もくりかえし使える解決策でなければならない
定式化したり自動化したりできない(それが出来るなら、パタンを書かずにそうやればよい)

お互いに濃密に関連するフォースを持ち、そのフォースは他のパタンと独立でなければならない

October 5, 2011 - 29

AsianPLeOP

パタンは

- アーキテクチャドキュメントの形式の一つ
- システムの部分を横断するアーキテクチャの関連
- “コンテキストにおける問題の解決”
- 伝統的でない解決策を説明する方法の一つ
- 特定のコンテキストにおける関連する問題に対する解決策のファミリー
- 記述の一形式
- フォースの解決

October 5, 2011 - 30

AsianPLeOP

パターンは

- 問題解決についての事実 (参照マニュアル) を提供するべき
- 解決策についての処方
- エキスパートの経験をとらえるよい物語を伝える
- 既存システムの理解を助ける
- 新規システムの構築を助ける

October 5, 2011 - 31

AsianPLoP

パターンでないもの

コンテキストにおける問題のシンプルな解決策

- 簡単なルール
- 処方箋
- アルゴリズム
- データ構造

October 5, 2011 - 32

AsianPLoP

パターンがあっても:

- ... すぐエキスパートにはなれない
- ... ソフトウェアの簡単開発方法が手に入るわけじゃない
- ... 知性とセンスの代わりにはならない
- ... お金持ちになったり、有名になったりはできない
 - ガマの油うりにでもならない限りね
- ... コードは生成できない
 - Paul S. R. Chisholm, AT&T 10/94

October 5, 2011 - 33

AsianPLoP



Part 3: コミュニティ、文化とライターズワークショップ

October 5, 2011 - 34

AsianPLoP

パターンコミュニティ

- パターンムーブメントの起源1989-1992
 - **Advanced C++ Programming Styles & Idioms** by James Coplien
 - OOPSLA
 - "Center for Object-Oriented Programming"
- The Hillside Group (<http://hillside.net>)
 - 「ヒルサイド・グループのミッションは、ソフトウェアを使い、作る人、そしてソフトウェアに関わる全ての人、つまりユーザ、開発者、マネージャ、オーナー、教育者、生徒、そして社会全体のQoL (人生の質)を向上させることです。
 - 「ソフトウェアの開発は、人間の活動の中でもっとも困難なことのひとつであり、現代の生活の全ての側面に影響を与えます。人間的要素を理解し、手助けすることは、成功をおさめる決め手です。ヒルサイド・グループは、現実の人々と既存のプラクティスに注目することによって、ソフトウェア・システムとソフトウェア開発はもっと人間味にあふれたものになると信じています。
 - 「ヒルサイド・グループは、ソフトウェアとその開発を記録、分析、改善するために、そして、ミッションの達成の助けとなる新しいプラクティスを支援するために、パターンとパターンランゲージの使用を促進します。
 - 「ヒルサイド・グループは、このミッションを達成するためのさまざまな活動、ワークショップや会議の開催、議論や記録のための出版、成功したソフトウェア・プラクティスの改善のスポンサーになります。」 -- hillside.net/mission

October 5, 2011 - 35

AsianPLoP

パターンコミュニティの会合

- Pattern Conferences
 - **PLoP**® イリノイ州モンテペロ、アーリントンハウス since 1994*
 - Except: 2006: OOPSLA in Portland, OR
 - 2008: OOPSLA in Nashville, TN
 - 2009: AGILE in Chicago, IL
 - 2010: Splash in Reno, NV
 - 2011: Splash in Portland, OR
 - EuroPLoP® since 1996 at Kloster Irsee, Bavaria
 - SugarLoaf PLoP® since 2001, various locations in Brazil
 - Viking PLoP® since 2002 rotating among Scandinavian countries
 - AsianPLoP® 2010, 2011 in Tokyo Japan
 - ScrumPLoP® 2009, 2010, 2011 in Scandinavian countries
 - Chili PLoP® "A different Kind of PLoP", near Phoenix, AZ since 1998
 - ParaPLoP® Parallel programming patterns, held with ChilPLoP since 2009
 - Koala PLoP® 2000-2002 in Melbourne, Australia
 - Mensore PLoP® 2001 Okinawa, Japan
 - MetaPLoP® 2011 in Douro Valley, Portugal
 - UP 1998 Mohok Mountain House, New Paltz, NY
- **Transactions on Pattern Languages of Programming**
 - The new peer reviewed pattern journal.
 - Published by Springer
 - More information: <http://hillside.net/plp>

例外
2006: OOPSLA オレゴン州ポートランド FOR
2008: OOPSLA in Nashville, TN
2009: AGILE in Chicago, IL
2010-2011: Splash (Reno, Portland)



October 5, 2011 - 34

AsianPLoP

コミュニティ・ピアレビュー論文

- **Transactions on Pattern Languages of Programming**
 - ピア・レビューされた新しい論文誌
 - Springerによる出版
 - 詳細: <http://hillside.net/patterns/tpop>
- **Transactions on Pattern Languages of Programming I**
- **Transactions on Pattern Languages of Programming II**
 - パターンの適用に関する特集号

October 5, 2011 - 37

AsianPLeOP

“カルチャー”

- 「5a: 学びや次の世代に知識を伝える能力に依存する、人間の知識、信念、ふるまいを統合したパターン
- 「5b: 日常的な信念、社会形態、宗教的、あるいは社会的グループの重要な特徴
- 「5c: 会社や企業を特徴づける、共有されている態度、価値、目標、および習慣の集合”
 - Merriam Webster Collegiate Dictionary on the web <http://www.m-w.com/dictionary.htm>
- 経験の共有
- しきたりの共有
 - ライターズ・ワークショップ

October 5, 2011 - 38

AsianPLeOP

ライターズ・ワークショップ

ライターズワークショップ&ものづくりのワーク...ガブリエル

興味をもった仲間の輪。グループがどのようにパターンを理解しているかを著者にフィードバックする、強くニュートラルなモデレータによって導かれる。

ルール:

- 著者
- モデレータ
- 要約者
- 好意的な参加者

ワークショップを始める前に参加者はパターンを読むべし
著者は立ち上がり、そのパターンの一部を読み上げます、それから、人の輪の外で壁にとまっているハエになって、人の会話にじっと聞き耳を立てます。アイコンタクトをしないように。著者名は決して言わず、「著者は...」と言うこと。

October 5, 2011 - 39

AsianPLeOP

ライターズワークショップ

- 良い点と改善のための提案についての構造化された議論
- 「批判(Criticism)」は歓迎しません-改善のための提案のみを提供しましょう。
 - 例: 「お互いの仕事がどのように補完されているか明確にするために、ベックとアウアーによる論文への参照を問題背景(Context)に追加することを著者に提案します。」
- 賞賛は常に歓迎です。
 - どのような人々がパターンを好むかはとても重要です。
- 著者は、ノートを取るためにそこに居ます。特別な場合を除いて議論には参加しません。
- モデレータによってきちんとモデレートされていること

October 5, 2011 - 40

AsianPLeOP

ライターズ・ワークショップ

著者・モデレータ以外の誰かがパターンの要約をしましょう。
ポジティブなコメントから始める。著者はひとりで離れているようにと伝えましょう
次に、改善のための提案。可能性を、それから提案された改善を提示しましょう。
このパターンを知っている人々は、パターンを明確にしたり著者の代弁をしてはなりません。パターンはそれだけで成立すべきです。
モデレータは、目の前のパターンだけ、通常は「指摘のあった点」に議論を制限しましょう。メタイシューは後回しにしましょう。
些細なコメントやタイポは、ワークショップの後に著者のために印をつけたコピーを作ってください(ワークショップ中に指摘をしないでください)。

October 5, 2011 - 41

AsianPLeOP

ライターズワークショップ

ポジティブなクローージングコメントをひとつふたつ言って終了しましょう。
著者を輪の中に迎え入れましょう。
著者は、フィードバックに対しグループにお礼をいい、グループからコメントを明確にするための質問しましょう。
著者は、説明してはならないし、コメントに答えてはいけません。著者は、議論中に決して謝ってはいけません。
著者はエキスパートとみなされ、提案に対して適切に振る舞うと仮定されています。また、すべてのコメントは著者のものです。
グループは立ち上がり、著者の貢献について拍手しましょう。もし他のパターンがワークショップ中であつたら、みんなで他の席に移り、関係ない話をしましょう。

October 5, 2011 - 42

AsianPLeOP

ライターズ・ワークショップ

- コプリエン(Jim Coplien)は、ライターズ・ワークショップのパターンランゲージを出版しました。
 -
 - PLOPD4, chapter 25
 - <http://users.rcn.com/jcoplien/Patterns/WritersWorkshop/>
 - 彼(と、共著者兼シェパードのBobbly Woolf)はライターズ・ワークショップの構造化の方法の背後にある理由を深く掘り下げています。

October 5, 2011 - 43

AsianPLoP



パート4: パターンランゲージ、生成的、まとめ

October 5, 2011 - 44

AsianPLoP

パターンランゲージ

- 個々のパターンは役に立つけど・・・
- 組み合わせてランゲージになった時に最もパワフル
- “それぞれのパターンは、そのパターンが含む小さなパターン、そしてそのパターンが含まれる大きなパターンの両方に依存する”

Alexander, TTWOB, p 312.

October 5, 2011 - 45

AsianPLoP

パターンランゲージ

- 個々のパターンは素晴らしい
 - 個々のパターンでは全てのトレードオフのバランスをとることはできない
- 実際の問題に取り組むためにはランゲージが必須
- ランゲージは一緒に働くパターンの集合
- パターンランゲージにおいては、パターンたちは相互にくみ上げられており、あるパターンにおけるバランスのとれていないフォースは、パターンに含まれる他のパターンによって解きほぐされる。

October 5, 2011 - 46

AsianPLoP

パターンランゲージ (続き)

- パターンランゲージは、二つの面で完全となる
 - 形態学的
 - パターンは隙間なしの完全な構造を形づくるために組み合わせられる
 - 機能的
 - パターンによって新たに生まれたフォースは、それらのパターンによって解決される
- これらの二つの面を満たしていないパターンは“集合”と呼ばれる
 - GOFとPOSAは集合

October 5, 2011 - 47

AsianPLoP

パターンランゲージの構成要素

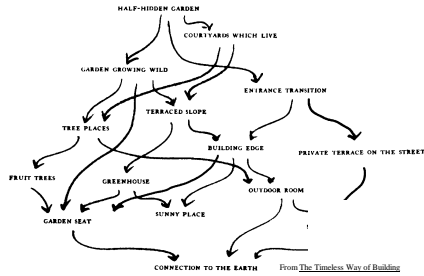
- ランゲージの意図
 - 何を行うためのランゲージなのかについての簡単な説明
 - ランゲージの要約のようなもの
- ランゲージマップ
 - パターンがどのように相互に組み上げられ、関係するのを示すダイアグラム
- ランゲージの問題背景
 - パターンランゲージがどのように形態学的、機能的に完成しているかの説明
- そして、もちろん、ランゲージを作り上げるパターン

October 5, 2011 - 48

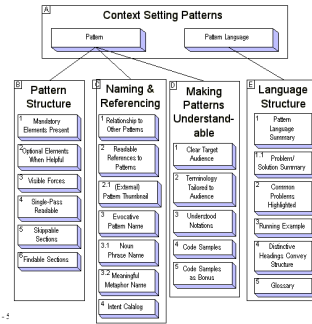
AsianPLoP

パターンランゲージの例:

- AlexanderのGarden
 - アレグザンダーによる唯一のパターンランゲージダイアグラム



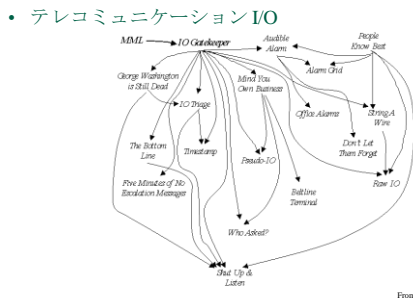
ライティングパターンのためのパターンランゲージ(Meszaros & Doble)



October 5, 2011 - 1

AsianPLeOP

その他の例

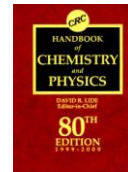


October 5, 2011 - 51

AsianPLeOP

パターン

- ハンドブックモデルを使う
 - 設計者は用意に参考書籍に書かれているパターンを参照できる
 - 詳細を全て記憶する必要はない-- 参考書籍がある

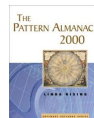


October 5, 2011 - 52

AsianPLeOP

“どうやって役に立つパターンを捜せばよいのか?”

- 既存のパターンの文献に詳しくなる
- コミュニティの誰かに尋ねる
- [The Pattern Almanac](#)



October 5, 2011 - 53

AsianPLeOP

パターンの文献に詳しくなるには

- 読む!
- オンラインのメーリングリストに参加する
 - よく新しいパターンのソース(つまり書籍や論文)が紹介される
- カンファレンスに参加する

October 5, 2011 - 54

AsianPLeOP

コミュニティに尋ねる

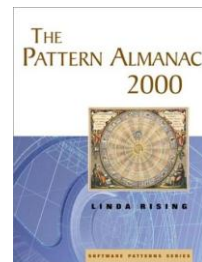
- pattern-discussionメーリングリストでは、特定のドメインにおけるパターンについての質問がよく投稿されます。
- 内部のメーリングリスト

October 5, 2011 - 55

AsianPLoP

The Pattern Almanac

- 2000年3月に出版
- 出版され、容易に参照可能な全てのパターンを要約
- パターンの目的をもとにした索引
- 定期的に更新、インターネット上に公開することを予定していた



October 5, 2011 - 56

AsianPLoP

パターン倫理

- Buschmannのルール: 自分自身のアイデアをパターンの中に入れてはならない
 - 一般的で、長持ちし、肯定的なパターンに集中する
- 知識通貨流通のパラドックス: 無償で提供することにより、アイデアはより価値を増す
- “オリジナリティの積極的な軽視”(Brian Foote)
 - 安心して秘密を話せるように人々を勇気づけよう
 - テクニックを作り上げた人や最初にわざわざ文書化した人に報いよう
- パターンは時の試練に耐えた解決策
- 過大広告無し!

October 5, 2011 - 57

AsianPLoP

次は

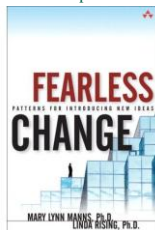
- ライターズワークショップのフィードバックをもとにパターンを洗練
- パターン(とその仲間???)を次のナントカPLoPカンファレンスに出す
- パターンを書き続ける
- 組織の中にパターンカルチャーを築く

October 5, 2011 - 58

AsianPLoP

パターンの組織への導入

- Mary Lynn MannsとLinda Risingは新しい技術を職場に導入するためのパターンを集めている
 - <http://www.cs.unca.edu/~manns/intropatterns.html>
- 例:
 - Do Food
 - Corporate Sponsor
 - Evangelist
 - Trial Run



October 5, 2011 - 59

AsianPLoP

厳選した参考文献一覧


- Apprenticeship Patterns. Hoover and Oshineye. Sebastapol: O'Reilly, 2010.
- A Pattern Language. Alexander et. Al. New York: Oxford University Press, 1977.
- Design Patterns - Elements of Reusable Object-Oriented Software. Gamma, Helm, Johnson and Vlissides (The "Gang of Four"). Reading, MA: Addison-Wesley, 1995.
- Pattern Oriented Software Architecture. Buschmann, Meunier, Rohnert, Sommerlad and Stal. Chichester, UK: Wiley & Sons, 1996.
- Pattern Oriented Software Architecture, Vol. 2. Schmidt, Stal, Rohnert, Buschmann. Chichester, UK: Wiley & Sons, 2000.
- PLOPD - PLOPD5: Pattern Languages of Program Design, volumes 1-5. Various editors. Reading, MA: Addison-Wesley, 1995-2006.
- The Pattern Handbook. Rising, ed. Cambridge: Cambridge University Press, 1998.
- PLoP Conference Proceedings: <http://hillside.net/plop/>
- The Pattern Almanac 2000. Rising. Reading, MA: Addison-Wesley, 2000.
- Fearless Change. Manns and Rising. Reading, MA: Addison-Wesley, 2004.
- The Timeless Way of Building. Alexander. New York: Oxford University Press, 1979.

これ以外の本については: <http://hillside.net/patterns/books/index.htm>

October 5, 2011 - 60

AsianPLoP

パターンの例



読書リスト (Reading List)


Problem
読む必要のある本の数は、読む速度より早く増えていく

Solution
これから読む本を記録し、すでに読んだ本を思い出すために、読書リストを更新しよう

関連するパターン 古典を学ぶ (*Study the Classics*)
ACMは古典の収集をおこなっている
<http://portal.acm.org/toc.cfm?id=SERIES11430&type=series&coll=ACM&dl=ACM&CFID=1744172&CFTOKEN=77646249&qualifier=LU1007652>

October 5, 2011 - 61 AsianPLoP

パターンの例




いちばんへたくそであれ (Be the Worst)

問題
学びの速度が横ばい状態になっている

解決策
自分より優れた開発者を周りにおく。自分が最も劣ったメンバーになり、成長することのできる強力なチームを見つける。

October 5, 2011 - 62 AsianPLoP

パターンを書こう!



名前、別名
問題背景
フォース
問題
解決策
問題解決後の状況
根拠
関連するパターン
事例
スケッチ
著者
参考文献
例

October 5, 2011 - 63 AsianPLoP

まとめ

- 良い文章は偶然の産物ではない—熱心さ、集中、練習によるもの.... <http://www.dreamsongspress.com/>
- パターンを書くのは難しくないが、忍耐と反復が必要
- とにかくやってみよう。パターンについて考えたり、理論化しても、パターンは書けない
- パターンコミュニティから、定期的なフィードバックをもらおう

October 5, 2011 - 64 AsianPLoP



THE HILLSIDE GROUP



May 10-12 • Carefree, AZ











16th European Conference on Pattern Languages of Programs



